

第34回

ものづくり現場リーダーの苦闘と喜びの奮闘記!! 生の声だから伝わる、学べる2日間!!

# 第一線監督者の集い:名古屋

《会期》2016年1月21日(木)・22日(金)

2日間(両日とも9:30~17:00)

《会場》愛知県産業労働センター(ウインクあいち)大ホール(名古屋駅前)

NAGOYA

(敬称略)

1日目

1月21日(木) 9:30~17:00

9:30

基調講演

トヨタ生産方式の本質と深化  
～モノづくりは人づくり～

トヨタ自動車(株) 常務理事 元町工場長 二之タ 裕美

10:35

10:45

10:50

[休憩]

[休憩]

[休憩]



第一線監督者による活動事例発表

❶ 安全な職場づくりへの拘り活動  
～仕掛けて・気付かせ・徹底させる～

ダイハツ工業(株) 三原 隆行

「安全は全てに優先する」という人間尊重の基本理念が製造現場の本来のあるべき姿ですが、自分の職場に目を向ければ「生産第一」になっていました。過去に発生させた重大火災を猛省し、職場の姿を変え、ルールを遵守出来る人づくりへの取組を行なう「安全な職場づくり」を目指しました。その事例を紹介します。

❷ 「感」「即」「行動」への挑戦!!  
～心の葛藤と成長で得た、  
鋼のハートと職場への想い～

富士ゼロックススマニュファクチャリング(株) 太田 克真

国内の生産量が落ち込む中、その環境に対応していく為には強化現場力更に強化された。海外に負けないものづくり団体が必要です。まさにこれから始め、コニシケーションUPを通り、自発的な行動変化を促し、第一線監督者の背中を見て成長していく私と職場全員の4年間の奮闘記を紹介した事例です。

❸ 「3現主義を取り戻せ!」  
実践、人づくり

サンデン・オートモーティブコンポーネント(株) 米川 雅伸

生産性向上活動に取り組んだが、自職場の改善活動が低迷し、目標が未達成となってしまった。現状把握の結果、3現主義が徹底していない方に気づいた。このため、係長自ら牽引役として活動に参画。ロスの真因解明・改善の進め方を実践しながら指導を実施し、目標達成と共にサークル員のレベルアップを導いた事例です。

❹ 製造現場の高年齢化への取組み  
～明日は我が身!!  
誰もが安心して働き続けられる工程づくり～

豊田自動織機 大塚 生一

製造現場の高年齢化が進む中、定年まで安心して働き続けられる工程づくりが大きな課題となっていました。現場で働く高年齢者の声を聞き、技能の難易度と心身の辛さとの新評価表を作成して工程を定量的に評価することで、從来とは違った切り口から10年を見据えた職場づくりに取り組んでいる事例を紹介します。

12:10

12:10~12:15/質問票記入 [12:15~12:50/昼食休憩]

12:50

❶～❷発表者との質疑応答

来場者による質問票をもとに発表者との質疑応答を行います。

13:30

[休憩]

13:40

❸ 設備保全のプロ集団で学んだスキルを  
オペレーターに技能伝承しよう!  
【LIF排気弁リーケ撲滅】

大同特殊鋼(株) 松下 洋和

星崎工場には独自活動として、現場オペレーターの設備保全技術を習得させるための保全留学制度があります。今回、私が職場のキーマンとなる人材をこの制度に派遣し、設備保全の全ノウハウを学ばせて貰って、本人の成長を図ったのでその事例を紹介します。スキル獲得後の成長は元より、オペレーターへの技術伝承もお伝えします。

❹ 『みんなが笑顔で生産できるラインづくり』  
～女性目線で改善した可動率向上～

アイシン精機(株) 清水 恵

国内で力をつける時代から、海外でも力をつける時代へと変化している経済動向の中、自職場でも生産が伸びず、限られた人材に対する改善スピーディーな対応を強いる事で踏まえ、「誰が生産してもムダになり良い品質のモノづくりが継続できている状態」があるべき姿に掛け挑戦してきた事例を紹介します。

❺ これが我々の現場力  
～当たり前を変えたファンの  
バランス検査～

ダイキン工業(株) 杉浦 智行

ファンの加工過程で発生するアンバランスを当たり前のようになると修正を行なってました。しかし「修正や検査は付加価値を生まない」この一言で一人の監督者が検査を無くそうと動き出します。誰もが無理・難題と感じる中、彼の熱意が自職場だけでなく他の部門を引き寄せ知識を結集し走り出します。その奮闘の活動を紹介します。

❻ QCサークルで進めた  
ECM品質レベル向上活動

熱処理センター 岩下一隆

担当品目の急激な増産により、新ライン増設と新人作業者の大幅増員での生産力が計画されました。現ラインを立ち上げ時、問題に対する改善スピーディーが遅く、不良を流し出させた苦い経験があつたため、15分QCサークルと品質ミシュランの2つの活動を展開し、改善のスピードアップと活性化を図り、不良の未然防止を実現しました。

15:00

質問票記入[VTR講演] [休憩]

15:30

❽～❾発表者との質疑応答

来場者による質問票をもとに発表者との質疑応答を行います。

16:10

【コーディネーターによるガイダンス】

最優秀事例賞 投票 [休憩]

16:15

【全体総括】 「発表企業の重点課題テーマまとめ 新・第一線監督者宣言」

株式会社MISアソシエイツ 代表 伊藤 育徳

16:30

【最優秀事例賞(大野耐一・杉山友男賞)の発表・表彰】

明日のご案内 閉会

2日目

1月22日(金) 9:30~17:00

9:30

基調講演

【イントロダクション】

9:35

基調講演

❶ 取り戻せ!  
「自信と誇り」  
～体験を通じよみがえった現場力～

トヨタ自動車(株) 梶原 雄

上郷工場 第1エンジン製造部 第2エンジン製造課 チーフリーダー

9:35

基調講演

第一線監督者による活動事例発表

9:35

基調講演

❷ リーダーが一步踏み出せば職場は変わる!  
～新任チームリーダー奮闘記～

長野オリンパス(株) 市川 元樹

製造3部 組立2グループ 総務課チーム チームリーダー

9:35

基調講演

❸ 新任班長と共に築いた職場づくり  
～二人で歩んだ成長記録～

トヨタ紡織(株) 高橋 康輔

岐阜工場 総務課製造室 岐阜製造室 班長

9:35

基調講演

❹ 職長集中改善  
～班運営チェックシートによる  
弱点の顕在化～

株式会社ヤマハミュージカルプロダクツ 杉野 健

管総務生産部 部品生産課 41班 班長

9:35

基調講演

❺ 質問票記入[VTR講演] [休憩]

10:55

基調講演

❻ 1～4発表者との質疑応答

来場者による質問票をもとに発表者との質疑応答を行います。

11:25

基調講演

❻ 1～4発表者との質疑応答

来場者による質問票をもとに発表者との質疑応答を行います。

12:05

基調講演

❻ 1～4発表者との質疑応答

来場者による質問票をもとに発表者との質疑応答を行います。

12:45

基調講演

❻ 1～4発表者との質疑応答

来場者による質問票をもとに発表者との質疑応答を行います。

13:00

基調講演

❻ 1～4発表者との質疑応答

来場者による質問票をもとに発表者との質疑応答を行います。

13:45

基調講演

❻ 1～4発表者との質疑応答

来場者による質問票をもとに発表者との質疑応答を行います。

14:00

基調講演

❻ 1～4発表者との質疑応答

来場者による質問票をもとに発表者との質疑応答を行います。

14:45

基調講演

❻ 1～4発表者との質疑応答

来場者による質問票をもとに発表者との質疑応答を行います。

15:15

基調講演

❻ 1～4発表者との質疑応答

来場者による質問票をもとに発表者との質疑応答を行います。

15:30

基調講演

❻ 1～4発表者との質疑応答

来場者による質問票をもとに発表者との質疑応答を行います。

16:00

基調講演

❻ 1～4発表者との質疑応答

来場者による質問票をもとに発表者との質疑応答を行います。

16:30

基調講演

❻ 1～4発表者との質疑応答

来場者による質問票をもとに発表者との質疑応答を行います。

16:50

基調講演

❻ 1～4発表者との質疑応答

来場者による質問票をもとに発表者との質疑応答を行います。

17:00

基調講演

❻ 1～4

